

平成17～21年度の間日本脳炎の予防接種の機会を逃した人が接種を受けられるようになりました。

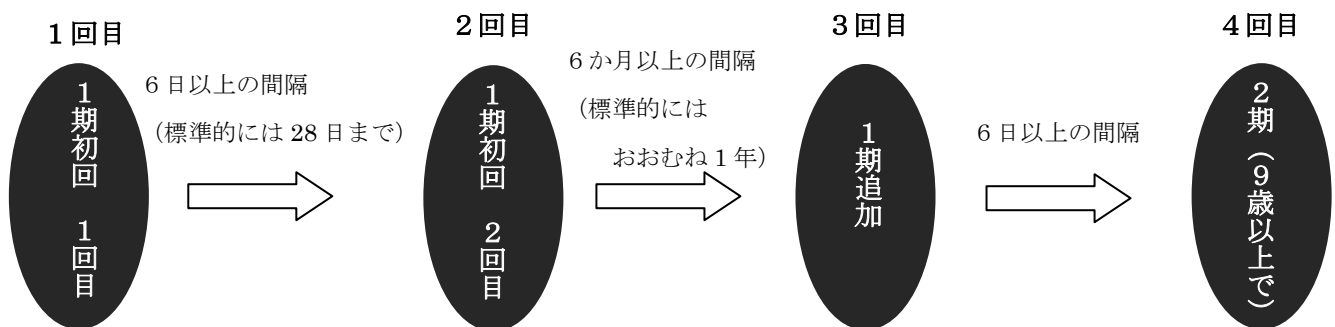
日本脳炎の予防接種後に病気になった事例があったことをきっかけに、平成17年度から平成21年度まで、日本脳炎の予防接種のご案内を差し控えていました。その後、新たなワクチンが開発され、現在は日本脳炎の予防接種を通常通り受けられるようになっています。

●対象者

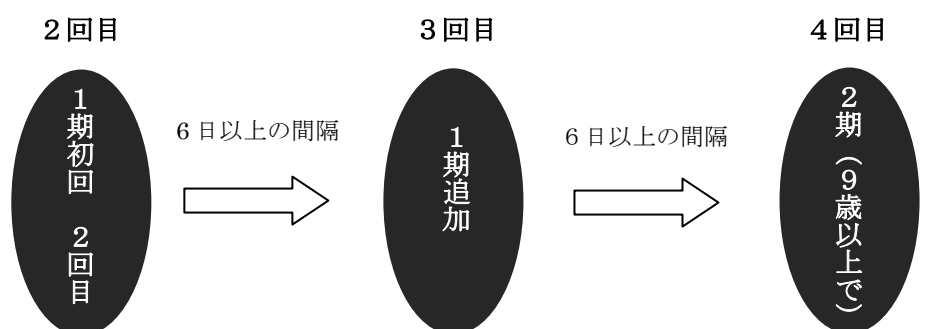
平成7（1995）年4月2日～平成19（2007）年4月1日生まれの人
（20歳の誕生日の前日まで、接種を受けることができます。）

●予防接種の受け方

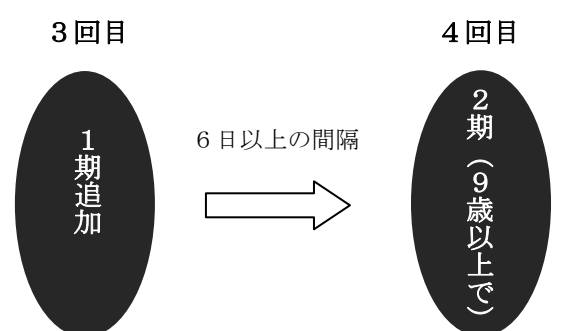
◆ 1期初回接種を1度も接種していない場合



◆ 1期初回接種1回目のみ終了している場合



◆ 1期初回の2回目まで終了している場合



◆ 1期追加まで終了している場合

※ 1期追加接種後、6日以上の間隔をあけて9歳以上で接種

4回目



※2期の接種は、1期の終了後6日以上の間隔をおけば実施できることとしていますが、通常1期の接種の終了後、おおむね5年の間隔をおいて接種するものであり、この間隔を参考にすることが望ましい、とされています。